

**目的**

町民の主観的な幸福度を調査・分析し、幸福度を具体的に見えるように項目別に指標で示し、その結果を参考にして次期寒川町総合計画を策定することを目的とします。

また、「幸せ」に焦点をあてることで、政策などにおいて「町民がどういう気持ちで暮らしているのか」という気持ちの部分により着目することにあります。

**調査対象等**

対象	町民	子育て世代
対象者数	1,500 人	約 430 人
抽出方法	無作為抽出	中学 2 年生の保護者
調査方法	郵送による調査	学校経由（生徒経由）による調査
調査期間 (予定)	令和元年 7 月 31 日 ～8 月 13 日	令和元年 7 月 4 日 ～7 月 17 日

**分析方法**

「町民意向」、「世代別意向」、「子育て世代意向」などに分けて集計する。

全国平均や神奈川県平均などと比較することで、町に不足している分野等を把握する。

**項目**

**人生満足尺度**

幸福度の総合指標として広く用いられている指標です。

**「やってみよう！」因子（自己実現と成長の因子）**

「夢」や「目標」や「やり甲斐」を持ち、それを実現しようと努力し成長していくことが人の幸福感を高めます。

**「ありがとう！」因子（つながりと感謝の因子）**

人と一緒に楽しんだり愛情に満ちた関係を築くこと、人に喜ばれること、親切な行為をすることなどによって私たちは幸せを感じます。

**「なんとかなる！」因子（前向きと楽観の因子）**

自己肯定感が高く、ポジティブでいられることは、幸せにつながります。「何か悪いことが起きたらどうしよう?」とか「どうせ私なんて」と考えるのではなく、「きっとなんとかなる!」と考えるようにした方が幸せだということです。

**「あなたらしく！」因子（独立とマイペースの因子）**

他人と比較せず自分らしくやっていける人は、そうでない人よりも幸福だといえます。人はすぐに他人と比べてしまいますが、それはあまり幸せには結びつかないというわけです。

**アンケート内容**

別紙のとおり

**アンケート結果（途中結果速報）**

子育て世代のみの結果（町民全般は実施中）

対象	②子育て世代
対象者数	427人
回答数	160人
回答率	37.5%
抽出方法	中学2年生の保護者
調査方法	学校経由（生徒経由）による調査
調査期間	令和元年7月4日 ～7月17日

	人生満足度の質問	やってみよう！	ありがとう！	なんとかなる！	あなたらしく！
アンケート結果	20.97	14.79	21.48	15.95	17.59
全国平均	22.5	17.9	23.8	17.4	19
差	-1.5	-3.1	-2.3	-1.4	-1.4

- ・現状では、子育て世代のアンケート結果のみであるため、信用度の低い結果である。
- ・全ての因子において、全国平均より低い結果となった。
- ・特に、「やってみよう！」因子が低い結果となった。
- ・次に「ありがとう！」因子が低い結果となった。